

株式会社タケエイ(東1: 2151)

# 2021年3月期 第2四半期決算 補足説明資料



㈱大仙バイオマスエナジー他が寄贈したバス停

## 目次

当第2四半期決算の概況【連結】	p. 3
市場環境	p. 4
直近3事業年度における四半期決算比較【連結】【タケエイ】	p. 5-8
事業カテゴリー別売上高及び営業利益<累計>	p. 9
グループ各社の売上高及び営業利益<累計>	p. 10
事業カテゴリー別売上高及び営業利益 増減分析(前年同期比)	p. 11-12
損益動向【連結】	p. 13
粗利益増減分析(売上高・主要費用項目)【連結】	p. 14
キャッシュ・フローの動向【連結】	p. 15
設備投資・減価償却費、従業員数・車両台数	p. 16
2021年3月期の決算見通し【連結】	p. 17
トピックス(タケエイグループの近況ご報告)	p. 18-21

# 当第2四半期決算の概況【連結】

<累計>

単位:百万円(百万円未満切捨て)

	2019/9 <実績>		2020/9 <実績>		前年同期比	2Q累計 業績予想	増減率
	売上高比		売上高比				
売上高	17,744	—	19,678	—	+10.9%	18,330	7.4%
営業利益	1,434	8.1%	1,750	8.9%	+22.0%	1,000	75.0%
経常利益	1,256	7.1%	1,657	8.4%	+31.9%	890	86.2%
四半期純利益◆	680	3.8%	856	4.4%	+25.9%	430	99.2%

◆親会社株主に帰属する四半期純利益

・2Q累計では、売上高・営業利益とも過去最高益

・2020年5月15日発表の2021年3月期通期業績予想を修正いたしました。詳細は本資料 p.17「2021年3月期の決算見通し【連結】」及び10月30日付「第2四半期連結業績予想と実績値との差異並びに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

<四半期>

単位:百万円(百万円未満切捨て)

	第1四半期			第2四半期		
	<実績>	売上高比	前年同期比	<実績>	売上高比	前年同期比
売上高	9,035	—	+7.1%	10,642	—	+14.4%
営業利益	650	7.2%	+38.2%	1,100	10.3%	+14.1%
経常利益	623	6.9%	+45.2%	1,034	9.7%	+24.9%
四半期純利益◆	316	3.5%	+42.9%	540	5.1%	+17.7%

◆親会社株主に帰属する四半期純利益

業績に影響を与えた要因

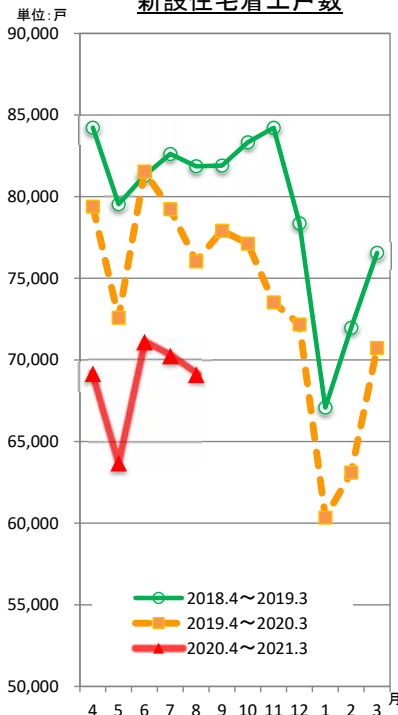
- ・㈱タケエイ各中間処理工場における安定稼働及び原価低減策の継続、福島県内で複数参画している東日本大震災復興プロジェクトが引き続き貢献した。
- ・東北地方の3発電所及び売電4社が好調に推移した。
- ・当第2四半期より連結業績に含めた市原グリーン電力㈱が、順調に稼働している。

3

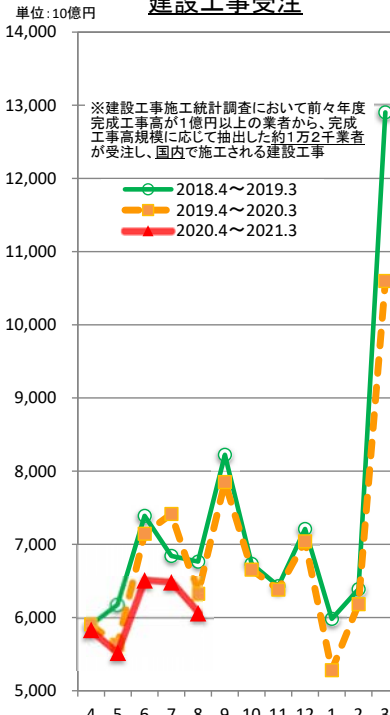
## 市場環境

(出处:国土交通省)

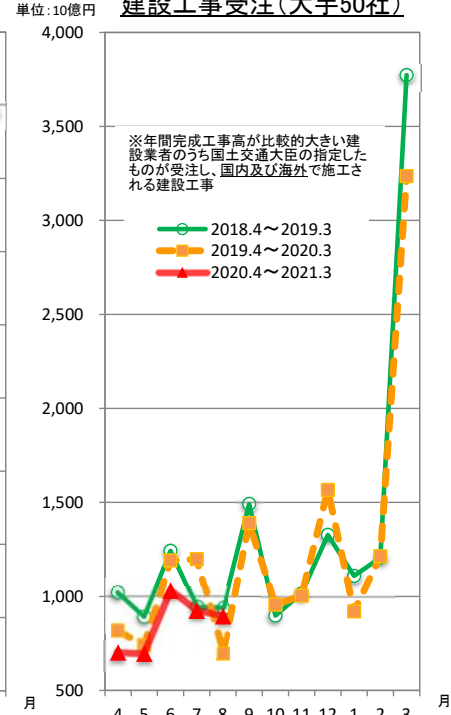
新設住宅着工戸数



建設工事受注



建設工事受注(大手50社)



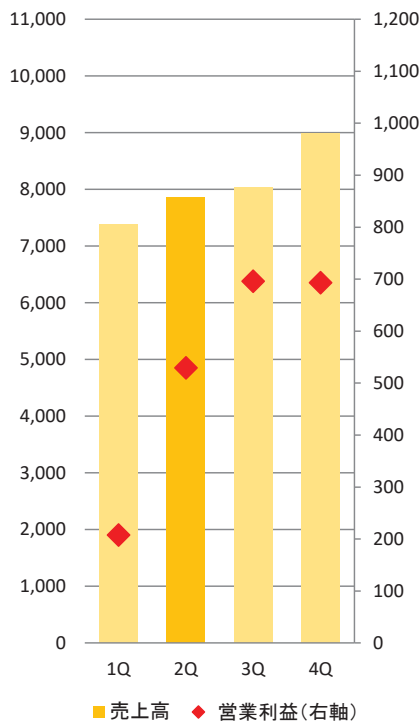
- ・「新設住宅着工戸数」は、最悪期は脱したとみられるが、本格的な持ち直しにはまだ時間を要すると思われる。
- ・「建設工事受注」は、公共機関からの受注高は減少し、民間等からの受注高は若干増加した(建築は増、土木は減)。
- ・「大手50社」は、前年同月比で6か月振りに増加し、公共工事・民間工事とも増加となった。

4

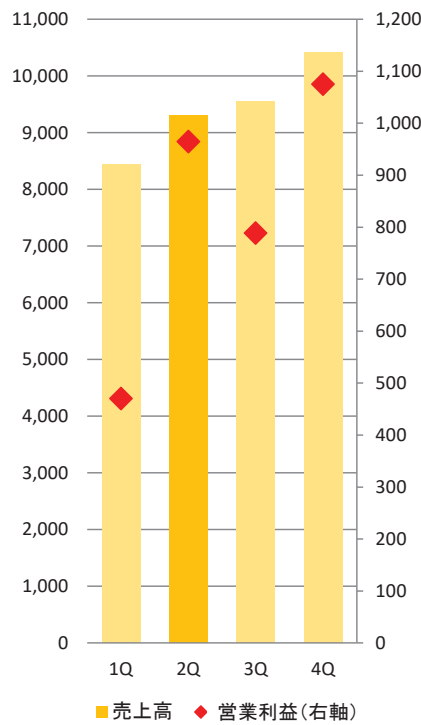
# 直近3事業年度における四半期決算比較【連結】

(単位:百万円)

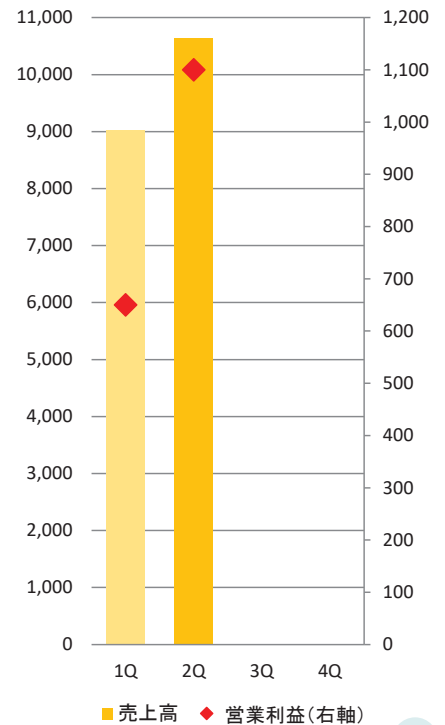
2019年3月期  
売上高・営業利益



2020年3月期  
売上高・営業利益

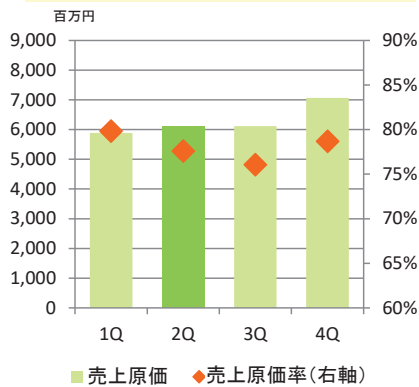


2021年3月期  
売上高・営業利益

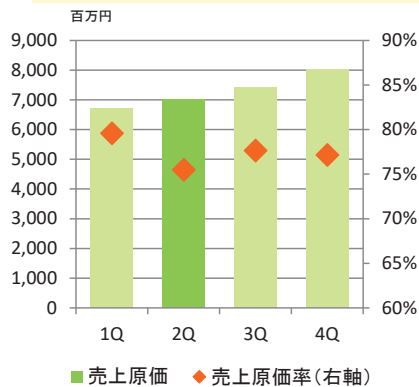


# 直近3事業年度における四半期決算比較【連結】

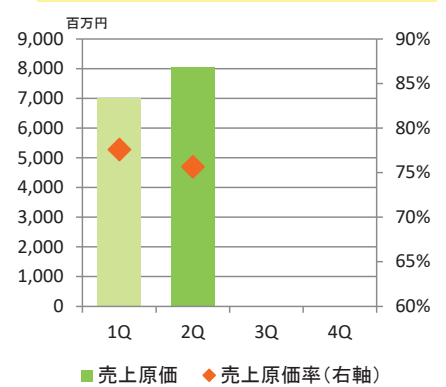
2019年3月期  
売上原価・売上原価率



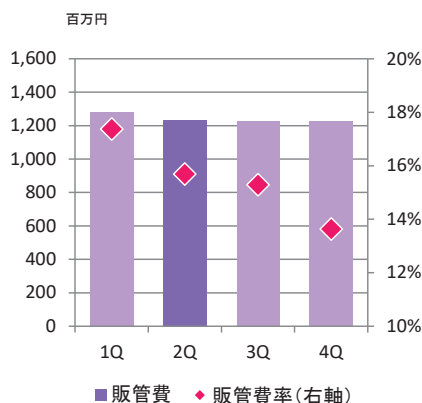
2020年3月期  
売上原価・売上原価率



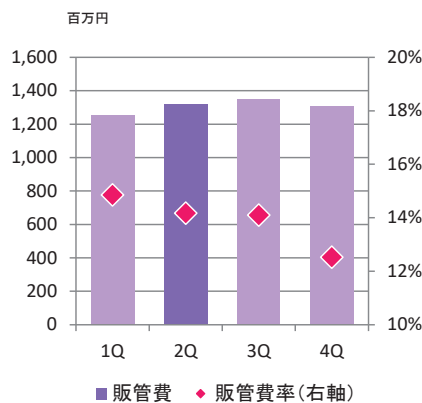
2021年3月期  
売上原価・売上原価率



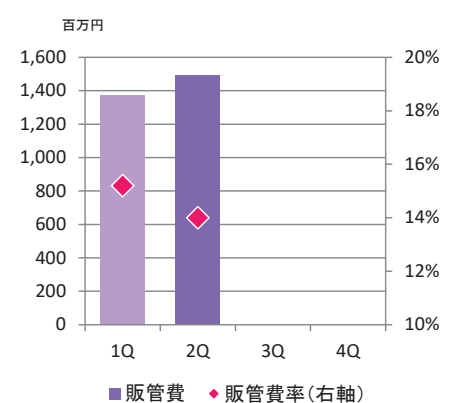
販管費・販管费率



販管費・販管费率



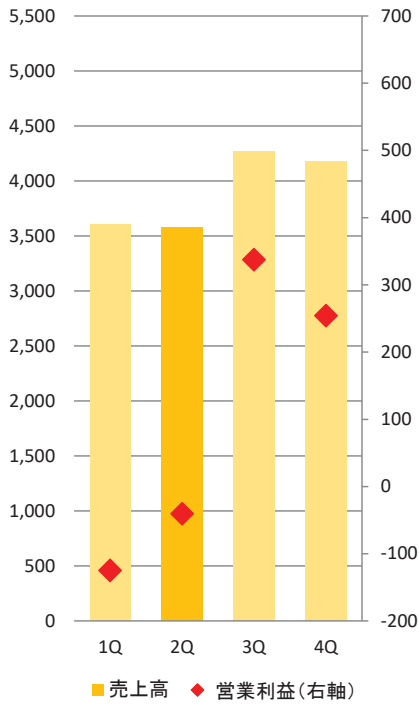
販管費・販管费率



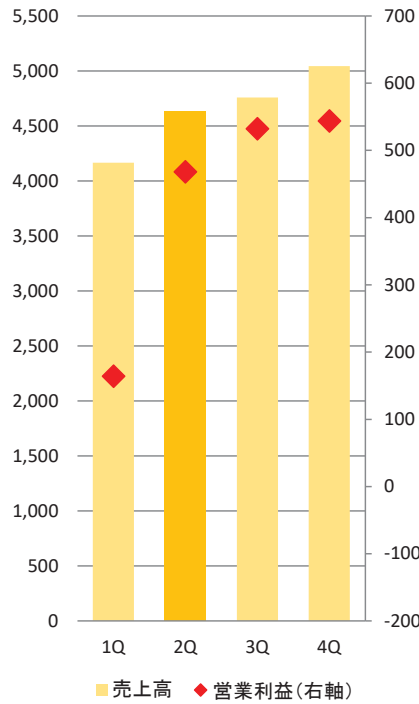
# 直近3事業年度における四半期決算比較【タケエイ】

(単位: 百万円)

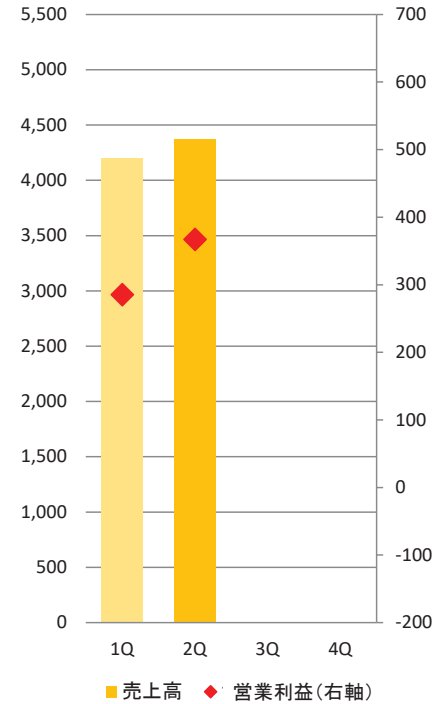
## 2019年3月期 売上高・営業利益



## 2020年3月期 売上高・営業利益

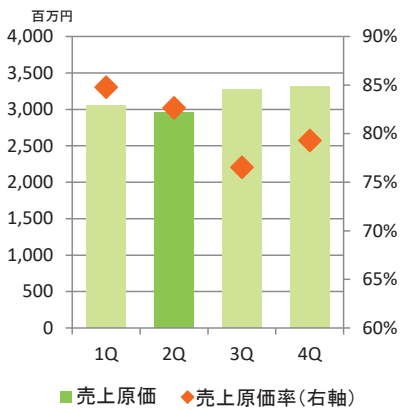


## 2021年3月期 売上高・営業利益

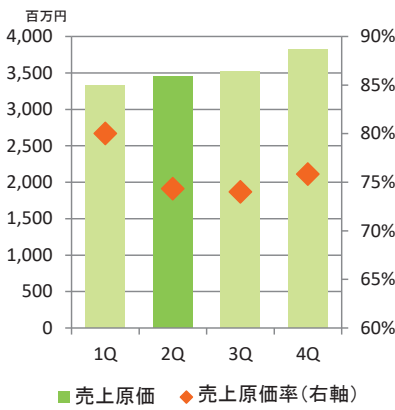


# 直近3事業年度における四半期決算比較【タケエイ】

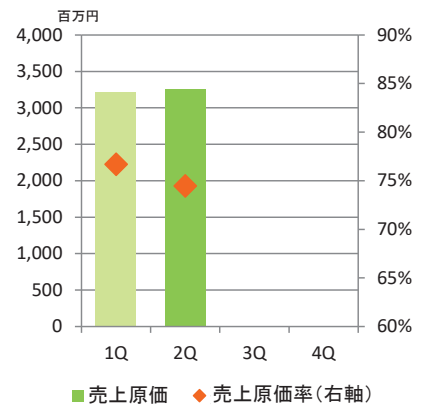
## 2019年3月期 売上原価・売上原価率



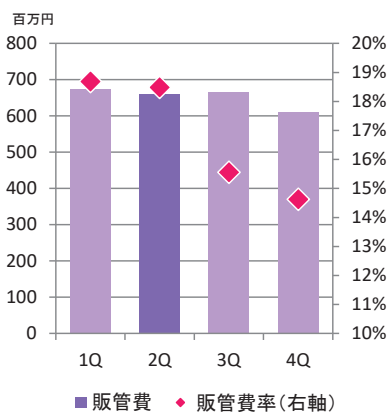
## 2020年3月期 売上原価・売上原価率



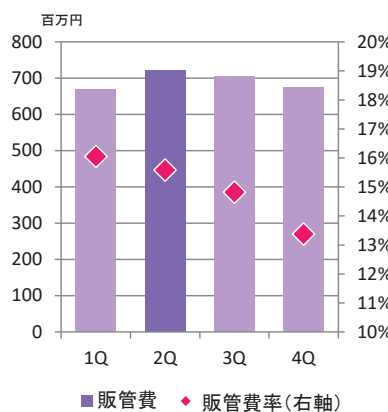
## 2021年3月期 売上原価・売上原価率



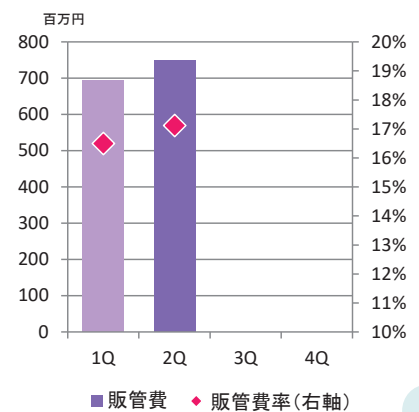
## 販管費・販管费率



## 販管費・販管费率



## 販管費・販管费率



# 事業カテゴリー別売上高及び営業利益<累計>

単位：百万円

	売上高			営業利益			営業利益率	
	2019/9	2020/9	前年同期比	2019/9	2020/9	前年同期比	2019/9	2020/9
連結	17,744	19,678	+10.9%	1,434	1,750	+22.0%	8.1%	8.9%
<廃棄物処理・リサイクル事業>	12,122	11,981	-1.2%	996	1,115	+11.9%	8.2%	9.3%
(株)タケエイ	8,801	8,567	-2.7%	633	653	+3.1%	7.2%	7.6%
<マテリアル&ランドフィル>	3,321	3,414	+2.8%	363	462	+27.2%	10.9%	13.5%
<再生可能エネルギー事業>	3,703	5,887	+59.0%	335	541	+61.4%	9.1%	9.2%
<環境エンジニアリング事業>	2,587	2,728	+5.4%	37	152	+313.2%	1.4%	5.6%
<環境コンサルティング事業>	607	579	-4.5%	50	39	-22.2%	8.3%	6.8%
連結消去	-1,274	-1,497		17	-96			

※百万円未満 四捨五入(連結数値のみ切捨て)

注1：事業カテゴリー別の数値は、グループ各社の連結消去前売上高、営業利益を単純合算

注2：公表日時点で監査未了

注3：当期第1四半期より(株)タケエイグリーンリサイクルは<マテリアル&ランドフィル>から<再生可能エネルギー事業>にカテゴリー変更。

注4：当第2四半期より連結業績に含めた市原グリーン電力棟を<再生可能エネルギー事業>に追加。

# グループ各社の売上高及び営業利益<累計>

単位:百万円

会社名	売上高			営業利益			営業利益率		主な業務
	2019/9	2020/9	前年同期比	2019/9	2020/9	前年同期比	2019/9	2020/9	
連結	17,744	19,678	+10.9%	1,434	1,750	+22.0%	8.1%	8.9%	
＜廃棄物処理・リサイクル事業＞									
㈱タケエイ	8,801	8,567	-2.7%	633	653	+3.1%	7.2%	7.6%	建設廃棄物等の収集運搬・中間処理・再資源化・最終処分
＜マテリアル＞									
㈱池田商店	309	302	-2.3%	59	67	+13.3%	19.0%	22.1%	再生骨材・再生砕石への再資源化
㈱ギプロ	388	286	-26.3%	141	87	-38.7%	36.4%	30.2%	石膏ボードの再資源化
㈱グリーンアローズ関東	157	183	+16.8%	-48	-28	—	—	—	同上
㈱グリーンアローズ東北	107	131	+22.2%	-16	-5	—	—	—	同上
㈱タケエイメタル	466	171	-63.3%	29	-17	—	6.3%	—	鉄・非鉄スクラップの再資源化
東北交易㈱	103	125	+21.4%	14	5	-63.0%	13.6%	4.2%	汚泥・燃えがら・ばいじん類・鉱さい等由来の再生砕石製造(再資源化)
イコールゼロ㈱	712	890	+25.0%	32	151	+376.9%	4.4%	16.9%	廃液処理・有害産業廃棄物処理・再資源化
＜ランドフィル＞									
㈱北陸環境サービス	444	659	+48.6%	119	188	+57.5%	26.9%	28.5%	管理型最終処分場の運営・廃プラスチックの再資源化
㈱信州タケエイ	576	602	+4.5%	35	18	-47.8%	6.1%	3.1%	産業廃棄物・一般廃棄物の収集運搬・中間処理・再資源化・解体等
㈱タケエイエナジー&パーク	60	66	+10.3%	11	11	-1.7%	18.9%	16.8%	最終処分場の跡地利用(パークゴルフ場運営・太陽光発電)
㈱門前クリーンパーク	—	—	—	-13	-14	—	—	—	管理型最終処分場<事業準備会社>
＜再生可能エネルギー事業＞									
市原グリーン電力㈱ ①	—	1,345	—	—	369	—	—	27.4%	木質バイオマス発電 ※当第2四半期より連結業績に含める
㈱津軽バイオマスエナジー	820	839	+2.3%	152	107	-29.9%	18.6%	12.7%	同上
㈱花巻バイオマスエナジー	740	769	+3.9%	95	99	+3.3%	12.9%	12.8%	同上
㈱田村バイオマスエナジー	—	—	—	-25	-46	—	—	—	同上<事業準備会社>
㈱タケエイグリーンリサイクル	352	803	+128.3%	-13	-212	—	—	—	木質バイオマス発電・生木等の再生資源化・再生エネルギー原料化
㈱横須賀バイオマスエナジー	—	107	—	-19	-26	—	—	—	木質バイオマス発電 ※2020年5月1日付で吸収合併により消滅
㈱大仙バイオマスエナジー	821	840	+2.4%	75	76	+1.2%	9.1%	9.0%	同上
花巻バイオチップ㈱	322	355	+10.5%	11	9	-12.3%	3.3%	2.6%	木質バイオマス発電用燃料の製造・供給
㈱津軽あつふるパワー	126	75	-40.6%	15	11	-26.1%	11.6%	14.4%	小売電気事業
㈱花巻銀河パワー	174	159	-8.9%	28	30	+8.3%	16.0%	19.0%	同上
㈱大仙こまちパワー	348	326	-6.4%	18	78	+330.1%	5.2%	23.8%	同上
㈱横須賀アーバンウッドパワー	—	244	—	※※-0.2	48	—	—	19.5%	同上
㈱ふくしま未来パワー	—	—	—	—	-0	—	—	—	同上<事業準備会社> ※2020年6月11日設立
㈱津軽エネベジ	—	10	—	—	-1	—	—	—	農作物の生産・販売 ※2020年4月1日より連結子会社化
㈱タケエイ林業	—	14	—	—	1	—	—	7.0%	山林の経営・管理・保全・バイオマス原料の生産・販売等 ※2020年5月1日設立
㈱T・Vエナジーホールディングス	—	—	—	※※-0.2	※※-0.2	—	—	—	再生可能エネルギー事業への投融資・運営
＜環境エッジエンジニアリング事業＞									
富士車輛㈱	2,587	2,728	+5.4%	37	152	+313.2%	1.4%	5.6%	環境プラント・車輛等の開発・製造・販売
＜環境コンサルティング事業＞									
環境保全㈱	331	357	+7.9%	16	23	+47.7%	4.7%	6.5%	環境計量証明事業
㈱アースアプレイザル	276	222	-19.5%	35	16	-53.8%	12.6%	7.2%	環境コンサルティング
連結消去	-1,274	-1,497	—	17	-96	—	—	—	—

※百万円未満 四捨五入(連結数値のみ切捨て)

※※少額のため小数点以下も表示

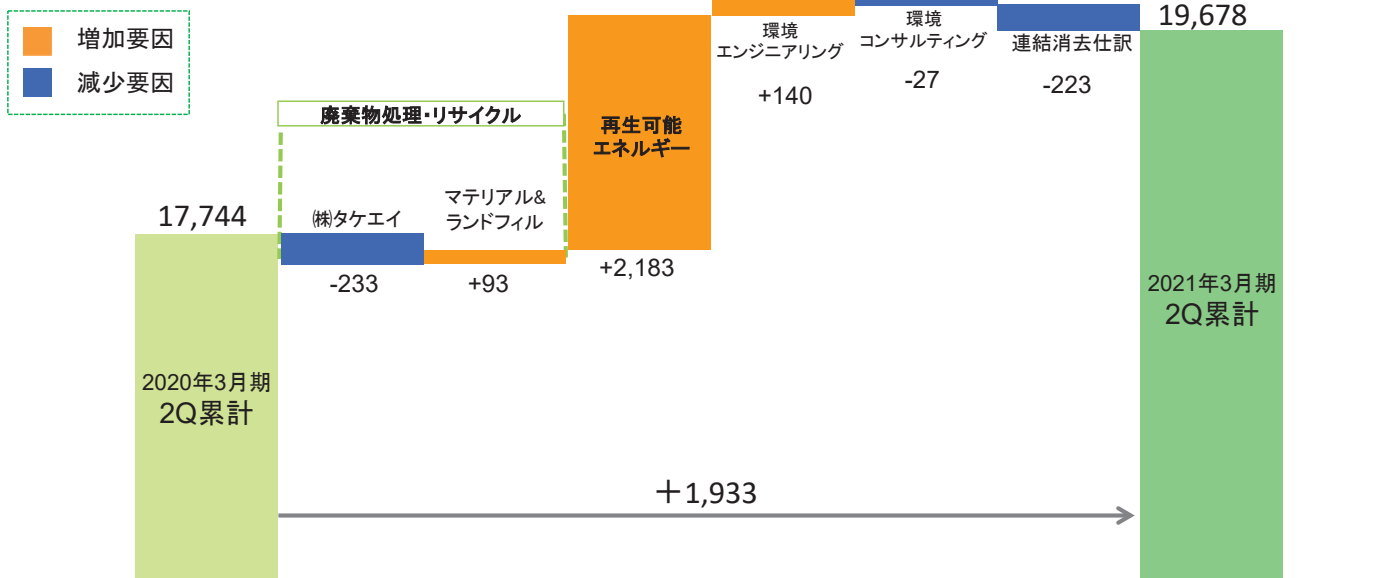
①市原グリーン電力㈱は、当第2四半期より連結業績に含めた。

②㈱タケエイグリーンリサイクルの当期売上高・営業利益には、5月以降は売電部門の業績も含む。また、㈱横須賀バイオマスエナジーの当期売上高・営業利益は、2020年4月の1か月分のみ。

# 事業カテゴリー別売上高 増減分析（前年同期比）

- ㈱タケエイ**:福島県内の復興PJが貢献したものの、コロナ禍により産業廃棄物の受入量減少などが影響。
- マテリアル&ランドフィル**:㈱北陸環境サービスは昨年12月開業の第2管理型処分場が廃棄物を順調に受け入れたことが寄与。  
 イールゼロ㈱は災害廃棄物処理支援が寄与。㈱キプロは、解体案件の減少による搬入量の低調等により減収。  
 ㈱タケイメタルは、「スクラップ」及び「廃棄物扱いとなるシュレッダーダスト」の搬入量が共に減少したことにより減収。
- 再生可能エネルギー**:当期4月より㈱タケエイグリーンリサイクルの売電部門(旧㈱横須賀ハイオマスエナジー)が寄与。東北3発電所及び売電4社も好調。  
 当第2四半期より連結業績に含めた市原グリーン電力㈱が順調に稼働。
- 環境エンジニアリング**:富士車輛㈱の環境部門において、複数の大型案件が順調に推移。
- 環境コンサルティング**:コロナ禍によって営業活動に制約を受けた。

単位:百万円  
 (百万円未満切捨て)



(注)1: 数値は、グループ各社の連結消去前売上高の増減を単純合算。

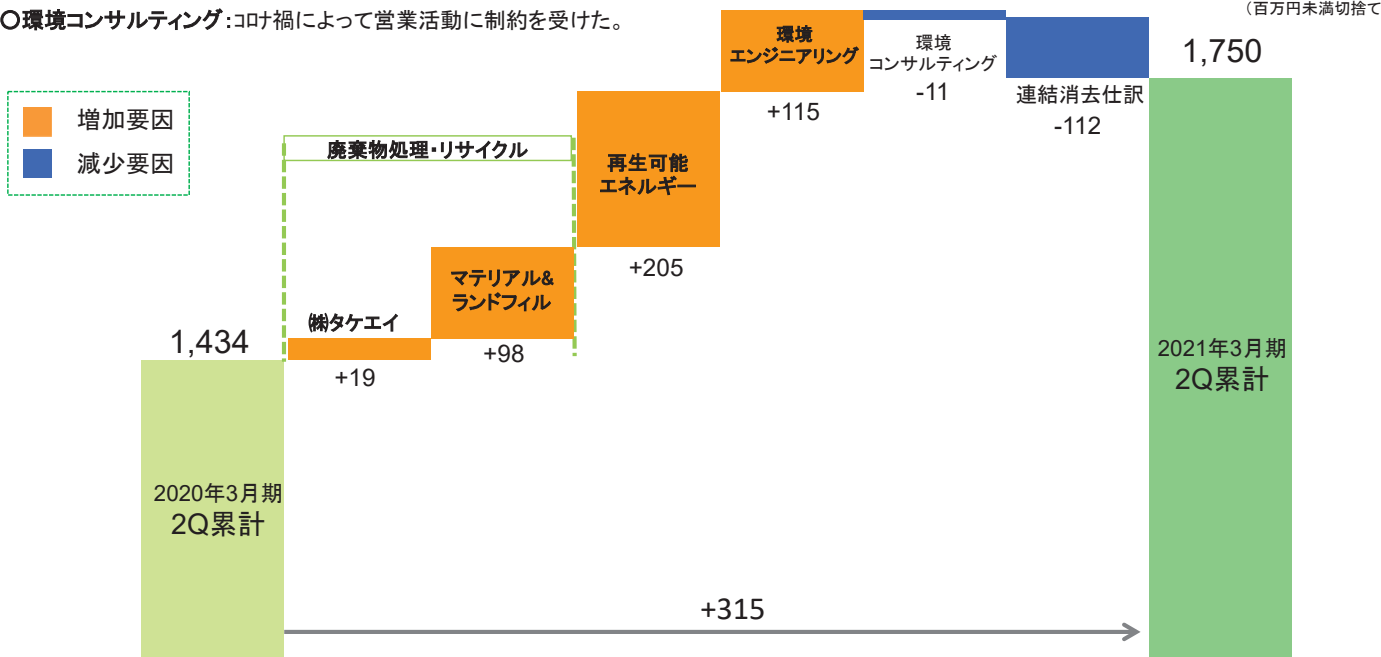
(注)2: 当第2四半期より連結業績に含めた市原グリーン電力㈱を<再生可能エネルギー事業>に追加。

また当期第1四半期より、㈱タケエイグリーンリサイクルが<廃棄物処理・リサイクル>から<再生可能エネルギー>に事業カテゴリー変更。

# 事業カテゴリー別営業利益 増減分析（前年同期比）

- ㈱タケエイ**:各中間処理工場の安定稼働及び有価物の分選別強化など原価低減策が継続し、福島県内の復興PJも寄与。
- マテリアル&ランドフィル**:㈱北陸環境サービスは昨年12月開業の第2管理型処分場が廃棄物を順調に受け入れたことが寄与。  
 イールゼロ㈱は災害廃棄物処理支援が寄与。㈱キプロは、解体案件の減少による搬入量の低調等により減益。  
 ㈱タケイメタルは、「スクラップ」及び「廃棄物扱いとなるシュレッダーダスト」の搬入量が共に減少したことにより減益。
- 再生可能エネルギー**:当第2四半期より連結業績に含めた市原グリーン電力㈱が順調に稼働。東北3発電所及び売電4社も好調。
- 環境エンジニアリング**:富士車輛㈱の環境部門において、複数の大型案件が順調に推移、コスト圧縮策も奏功。
- 環境コンサルティング**:コロナ禍によって営業活動に制約を受けた。

単位:百万円  
 (百万円未満切捨て)



(注)1: 数値は、グループ各社の連結消去前営業利益の増減を単純合算。

(注)2: 当第2四半期より連結業績に含めた市原グリーン電力㈱を<再生可能エネルギー事業>に追加。

また当期第1四半期より、㈱タケエイグリーンリサイクルが<廃棄物処理・リサイクル>から<再生可能エネルギー>に事業カテゴリー変更。

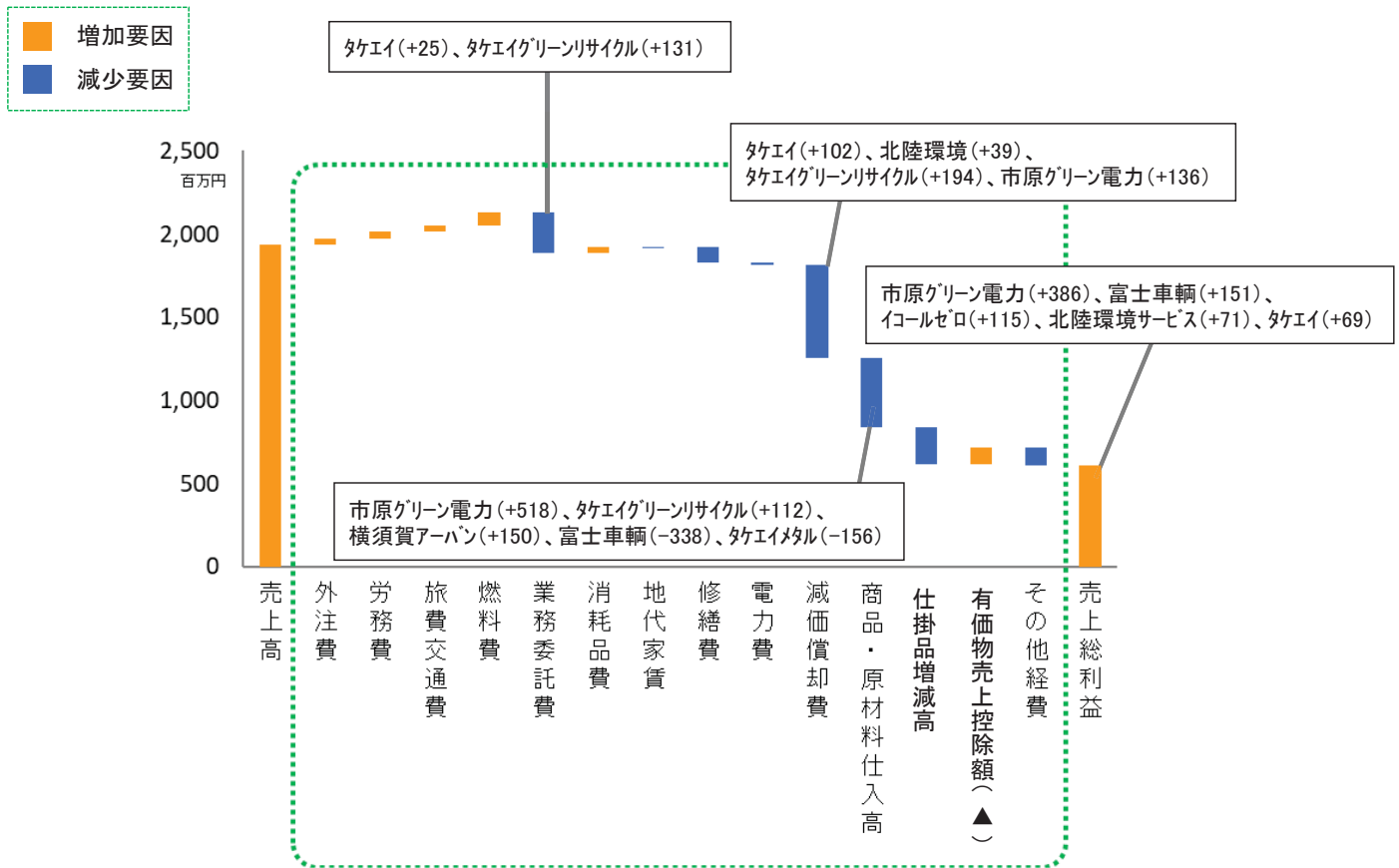
# 損益動向【連結】

単位:百万円

	2020/9								
	<累計>	第1四半期			第2四半期				
		売上高比	前年同期比	<四半期>	売上高比	前年同期比	<四半期>	売上高比	前年同期比
売上高	19,678	100.0%	+10.9%	9,035	100.0%	+7.1%	10,643	100.0%	+14.4%
売上原価	15,064	76.6%	+9.7%	7,012	77.6%	+4.4%	8,052	75.7%	+14.7%
(うち) 外注費	4,345	22.1%	-0.9%	2,091	23.1%	+0.4%	2,254	21.2%	-2.1%
労務費	3,098	15.7%	-1.3%	1,496	16.6%	-5.2%	1,602	15.1%	+2.7%
経費	8,558	43.5%	+20.0%	3,872	42.9%	+10.0%	4,686	44.0%	+29.8%
(うち) 旅費交通費	243	1.2%	-12.7%	114	1.3%	-15.8%	129	1.2%	-9.8%
燃料費	281	1.4%	-22.5%	133	1.5%	-27.0%	148	1.4%	-17.8%
業務委託費	580	2.9%	+73.3%	277	3.1%	+72.0%	303	2.8%	+74.4%
消耗品費	381	1.9%	-8.3%	193	2.1%	-8.0%	188	1.8%	-8.5%
地代家賃	124	0.6%	+0.1%	63	0.7%	-1.0%	61	0.6%	+1.1%
リース料	185	0.9%	+6.2%	80	0.9%	-10.7%	104	1.0%	+24.3%
修繕費	704	3.6%	+15.5%	341	3.8%	+4.6%	362	3.4%	+28.1%
電力費	227	1.2%	+6.1%	54	0.6%	-45.3%	173	1.6%	+49.6%
減価償却費	1,795	9.1%	+45.3%	820	9.1%	+34.9%	975	9.2%	+55.3%
商品・原材料仕入高	3,332	16.9%	+14.2%	1,459	16.1%	+5.0%	1,873	17.6%	+22.7%
仕掛品増減高	-141	-0.7%	—	-200	-2.2%	—	58	0.5%	—
他勘定振替高	-502	-2.6%	—	-118	-1.3%	—	-384	-3.6%	—
有価物売上控除額(▲)	-299	-1.5%	—	-132	-1.5%	—	-166	-1.6%	—
売上総利益	4,614	23.4%	+15.2%	2,023	22.4%	+17.4%	2,591	24.3%	+13.5%
販売費及び一般管理費	2,864	14.6%	+11.3%	1,373	15.2%	+9.6%	1,490	14.0%	+13.0%
人件費	1,716	8.7%	+7.8%	828	9.2%	+9.2%	888	8.3%	+6.5%
その他経費	1,148	5.8%	+17.1%	545	6.0%	+10.1%	603	5.7%	+24.3%
(うち) のれん償却	106	0.5%	+336.9%	12	0.1%	+0.0%	94	0.9%	+673.9%
営業利益	1,750	8.9%	+22.0%	650	7.2%	+38.2%	1,100	10.3%	+14.1%
営業外収益	85	0.4%	+18.6%	47	0.5%	+44.9%	37	0.4%	-3.6%
(うち) 持分法による投資利益	12	0.1%	-23.8%	11	0.1%	-3.1%	1	0.0%	-72.1%
営業外費用	178	0.9%	-28.7%	75	0.8%	+0.8%	104	1.0%	-41.1%
(うち) 支払利息	92	0.5%	+10.1%	46	0.5%	+7.5%	47	0.4%	+12.6%
経常利益	1,657	8.4%	+31.9%	623	6.9%	+45.2%	1,034	9.7%	+24.9%
特別利益	22	0.1%	-8.8%	5	0.1%	-61.5%	17	0.2%	+49.0%
特別損失	0	—	—	—	—	—	0	0.0%	-100.0%
税金等調整前四半期純利益	1,679	8.5%	+33.3%	628	6.9%	+42.6%	1,051	9.9%	+28.3%
法人税等	699	3.6%	+46.7%	273	3.0%	+53.8%	426	4.0%	+42.5%
非支配株主に帰属する四半期純利益	124	0.6%	+19.7%	39	0.4%	-6.8%	85	0.8%	+37.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	857	4.4%	+25.9%	316	3.5%	+42.9%	540	5.1%	+17.7%

※百万円未満 四捨五入



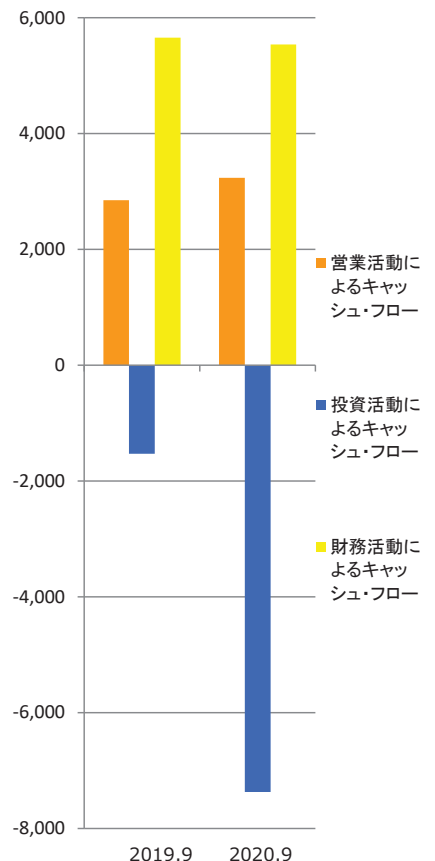


## キャッシュ・フローの動向【連結】

単位: 百万円

	2019/9	2020/9
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,849	3,234
投資活動によるキャッシュ・フロー	-1,531	-7,371
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,656	5,540
現金及び現金同等物の増減額(マイナスは減少)	6,975	1,403
現金及び現金同等物の期首残高	8,922	11,029
現金及び現金同等物の期末残高	15,897	12,433

※百万円未満切捨て



### <主な内訳>

#### ※四捨五入

単位: 百万円

	2019/9	2020/9
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,259	1,678
減価償却費	1,362	1,899
のれん償却額	24	106
機械式立体駐車場関連損失引当金の増減額(マイナスは減少)	-120	-124
災害損失引当金の増減(マイナスは減少)	—	-118
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
国庫補助金による収入	1,163	379
有形固定資産の取得による支出	-2,713	-2,561
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出(または収入)	—	-5,039 ※1
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	4,218	3,159
長期借入金の返済による支出	-2,998	-2,716
社債の発行による収入	4,645	—
社債の償還による支出	-35	-298
株式の発行による収入(資本金等増減)	—	3,669 ※2
自己株式の売却収入	—	454 ※2

※1 子会社取得(市原グリーン電力㈱)  
 ※2 増資による収入

## <設備投資・減価償却費>

## <従業員数・車両台数>

単位:百万円

	2020年3月期 (2Q累計)	2021年3月期 (2Q累計)	2020年3月期 (通期)	2021年3月期 (通期)※予想
設備投資				
連結	2,843	2,444	9,109	9,849
(うち ㈱タケエイ)	335	1,116	1,525	2,537
減価償却費				
連結	1,363	1,900	3,175	4,070
(うち ㈱タケエイ)	573	670	1,255	1,550
のれん償却	24	106	49	49

	2020/3末	2020/6末	2020/9末
期末従業員数(人)			
連結	1,304	1,317	1,359
(うち ㈱タケエイ)	610	624	624
収集運搬車両(台)単体	294	301	308
内、復興PJでの使用台数	29	34	38

※百万円未満 四捨五入

### 主な設備投資 2021年3月期 2Q実績

㈱タケエイ	設備・車両更新、 大戸処分場拡大など	11.1億円
㈱田村バイオマスエナジー	発電施設整備	7.7億円
㈱大仙バイオマスエナジー	破碎設備設置	1.9億円

### 主な設備投資 2021年3月期 計画

㈱タケエイ	設備・車両更新、処分場 拡大など	25億円
㈱門前クリーンパーク	処分場造成工事	26億円
㈱タケエイグリーンリサイクル	新工場建設、設備更新	2億円
㈱田村バイオマスエナジー	発電施設整備	22億円

# 2021年3月期の決算見通し【連結】

単位:百万円

	2020/3 <実績>		2021/3 <予想>			2Q累計	
		売上高比		売上高比	前年同期比	<実績>	前年同期比
売上高	37,713	—	41,000	—	+8.7%	19,678	+10.9%
営業利益	3,298	8.7%	3,700	9.0%	+12.2%	1,750	+22.0%
経常利益	3,025	8.0%	3,450	8.4%	+14.0%	1,657	+31.9%
当期純利益 ◆	1,765	4.7%	1,940	4.7%	+9.9%	856	+25.9%

◆親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円未満切捨て)

※第2四半期累計の実績を踏まえ、通期の決算見通しを修正いたしました。  
10月30日付「第2四半期連結業績予想と実績値との差異並びに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

### <想定される変動要因>

- ・㈱タケエイグリーンリサイクル(横須賀バイオマス発電所)の安定稼働
- ・㈱田村バイオマスエナジーの竣工及び営業運転開始(11月12日竣工式・来春より営業運転開始予定)
- ・新型コロナウイルス感染症による影響が長引く恐れ(影響が及ぶまでに時間差が発生する)
- ・豪雨、冬の大雪など天候による搬入制限や発電所等の稼働制限など

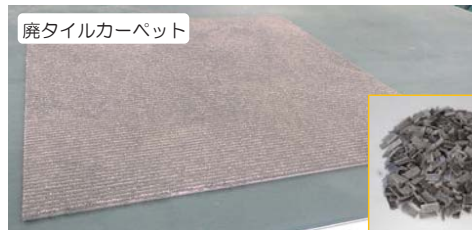
「災害時における応急対策の協力に関する協定書」を千葉市と締結！



千葉市において地震や風水害等による大規模災害が発生し、災害廃棄物に係る応急対策を実施する必要がある場合に、千葉市の要請に応じて当社が速やかに必要な人員、資機材等を出動させることを可能にする協定を締結いたしました。



東京リサイクルセンター 廃タイルカーペットリサイクル設備をリニューアル



PVC(ポリ塩化ビニル)層を再生原料「エコフレック」に

タイルカーペットは、表面の繊維層と土台のPVC層が強く貼り合わされ、技術的に再利用が難しく、多くが埋立処分に回っていました。当社は東京リサイクルセンターに、廃タイルカーペットリサイクル専用工場を設置して技術開発に取り組み、カーペットメーカーが求める高品質な再生原料へとリサイクルすることに取り組んでいます。



発電出力	49,900kW(首都圏最大級)		
使用する燃料の構成比率 ※年間使用量は諸条件により変化するため、目安の値	種類	構成比率	年間使用量
	建廃由来の木チップ	約80%	約20万t
	RPF等	約20%	約5万t



4月30日付で連結子会社化し、当第2四半期より連結業績に含めた市原グリーン電力(株)は、順調に稼働しております。

**(株)大仙バイオマスエネルギー バス停を大仙市に寄贈**



(株)大仙バイオマスエネルギー 協和発電所のすぐ前に建つ「落合」バス停



地元が誇る「秋田杉」を建材に使用



寄贈  
株式会社大仙バイオマスエネルギー  
一般社団法人タケエイSDGs推進財団  
株式会社 門脇木材  
株式会社 瀧神巧業  
令和2年9月吉日  
(一財)タケエイSDGs推進財団も  
新築費用の一部を寄付しました

協和発電所の目の前に立つバス停留所が、積雪等により老朽化していたことから、(株)門脇木材・(株)瀧神巧業と共同で新築し、大仙市に寄贈しました。

〔大仙バイオマスエネルギー独自の余熱活用策〕  
発電用ボイラーの冷却水(40℃程度)を循環させる床暖房設備を備え、寒さ厳しい冬でも暖かくバスを待てる停留所へと生まれ変わりました。

**(株)田村バイオマスエネルギー 発電所竣工目前!**



発電所名は「田村バイオマス発電所」です!



タービン棟



冷却塔

(株)田村バイオマスエネルギー「田村バイオマス発電所」が、まもなく竣工します。  
竣工後の試運転等を経て、2021年春より売電開始予定です。

**(株)門前クリーンパーク 管理型最終処分場建設工事**

航空写真(2020年10月撮影)



引き続き「防災調整池」付近の造成工事等を行っています。  
今後も環境に配慮し、安全に工事を実施してまいります。

**(株)門前クリーンパーク&(株)北陸環境サービス有志、白米千枚田(輪島市)での稲刈りに参加!**



日本海に面した1,004枚の棚田  
世界農業遺産に認定されています

機械が入れないほど小さな田んぼ  
人の手が必要です。



地元の方々と一緒に、秋空の下で汗を流しました